

3/
24

56年・1,175人卒業の歴史に幕 東海小学校 閉校式典



愛媛CATVの動画はこちらから



① 東海小学校の校舎前に建てられた閉校記念碑の前で ② 中村維伯教育長に校旗を返納した岩田琴美さん(中央)と清水二十志校長(左)

平

成31年3月末で閉校する東海小の閉校式が同校体育館であり、在校生や卒業生、地域の方々、歴任教職員など関係者約200人が参加して最後の式典に臨みました。

深浦小岩水分校から独立し、東海小としてスタートしたのが昭和37年。徐々に児童数が減少し、4月からは城辺小に編入されます。

56年の歴史を締めくくる式典では、同校の歴史を振り返る写真がスクリーンに映し出され、参加者らは真剣なまなざしで見つめていました。また、最後の

在校生となった児童9人がステージ上で学校や地域の方への感謝の気持ちを伝え、参加者からは盛大な拍手が送られました。

式典後には、校舎前に建立された閉校記念碑の序幕式もありました。最後の卒業生となった6年生の濱田阿寿紗さんは、「閉校は寂しいが、4月から始まる中学校生活を頑張りたい。運動会で一輪車の演技をしたのが一番の思い出」と振り返りました。

2/20

河内修二しゅうじさんに 県発足記念表彰

県

政発足記念日に合わせた知事表彰式が愛媛県庁で開催され、地方自治や生活環境などの9部門で特に功績のあった45人が表彰されました。

愛南町からは社会福祉部門で、日本身体障害者団体連合会の理事や県身体障害者団体連合会長を務める河内修二さんが功績をたたえられました。



県発足記念表彰を受賞した河内修二さん

2/21

野球部員を応援 町連合婦人会

町

内で野球合宿を行う式野球部の部員ら（約120人）をねぎらおうと、愛南町連合婦人会による炊き出しが南レク城辺球場で行われました。

同部の杉内洸貴こうき主将は「毎年本当にありがたい。今年のチームの目標はリーグ優勝。合宿で力をつけて全国大会出場を目指します」と語りました。



同志社大野球部員をねぎらう町連婦人会員



愛媛CATVの動画はこちらから

2/25

釣り人救った 3人に感謝状

愛

南町消防本部は、釣りをしていた際に誤って海に転落した男性を救助したとして、本多洋さん、坂本久夫さん、山本涼太りょうたさんに感謝状を贈呈しました。

本多さんは「ちょうど仕事を終えた山本さんが来てくれて何とか引き上げる事ができた。男性が息をしていたのでほっとした」と話しました。



感謝状が贈られた写真前列左から山本涼太さん、坂本久夫さん、本多洋さん



愛媛CATVの動画はこちらから

3/2

和口第2集会所 が完成

老

朽化に伴う新築工事を進めていた和口第2集会所（木造平屋建）が、2月22日に完成し、この日、落成式が行われました。

落成式には、関係者や地区住民らが参加し、集会所完成を祝って賑やかに餅まきが行われました。



集会所の完成を祝って行われた餅まき

3/
3



満員の会場を沸かせた吉本新喜劇の一場面

会場終始笑いに 吉本新喜劇

御 荘文化センター
で、「吉本新喜劇
&爆笑お笑いライブin愛
南町」が開催され、テレ
ビでおなじみの大御所か
ら人気若手芸人らが来場
者を魅了しました。

全国で高い人気を誇る
吉本新喜劇。愛南町でも
公演チケットは即日完売
となっていました。満員
の会場は、終始笑いに包
まれました。

3/
3

川柳大会に参加 児童支援の一助に

児 童養護施設「きほ
く優愛の里」(北
宇和郡鬼北町)で第34回
竹の子川柳大会が開催さ
れ、愛南町から4人が参
加しました。

「児童支援の一助にな
れば」と毎年参加してい
る橋本百代さんは特別題
で秀句に、本多一會さん
は総合で6位に入選する
など大会を盛り上げまし
た。



写真左から稲田つるみさん、橋本百代さん
兵頭誠電鬼北町長、木戸富士子さん、本多一會さん

3/
6



前列左から、中須賀くん、粉川さん、中尾
さん、後列左から増田さん、大間知さん、
白石さん

防災感想文 入賞者に表彰状

「四国防災八十八話」
と「愛南町の災害体験
談」の感想文コンクール
の表彰式が行われ、入賞
者に表彰状が授与されま
した。

入賞者

【小学校の部】

最優秀賞 粉川実姫さん(城辺小5年)
優秀賞 中尾紫乃さん(一本松小5年)
中須賀光輝さん(緑小6年)

【中学校の部】

最優秀賞 大間知花南さん(内海中3年)
優秀賞 白石明恵さん(御荘中1年)
増田 桃さん(城辺中2年)

3/
8

久徳くんと西口くん 事務次官賞受賞

平 成30年度土砂災害
防止に関するコン
クールで緑小学校の西口
昌成くんと久徳航大くん
がそれぞれ絵画と作文で
大臣賞に次ぐ、事務次官
賞を受賞しました。

町内では、一本松小学
校の松平悠希さんも絵画
の部で砂防ボランティア
協会会長賞を受賞しまし
た。



事務次官賞を受賞した西口くん(左)と久徳くん

3/14

消防本部が県航空 隊と合同訓練



愛媛CATV
の動画はこちら
から



低空にとどまって給水を行う防災ヘリ

火 災防御活動に必要な知識や技術を習得することなどを目的に、愛媛県消防防災航空隊と愛南町消防本部が南レク城辺球技場で合同訓練を行いました。

給散水訓練では、防災ヘリが低空でホバリングしながら約400リットルの水を給水し、上昇して球技場の外へ散水しました。

3/15

学び舎あとに 町内中学校卒業式



愛媛CATV
の動画はこちら
から



「仰げば尊し」を歌う城辺中学校の卒業生

町 内の5つの中学校で一斉に卒業式が行われ、176人が学び舎をあとにしました。

57人が卒業した城辺中学校では、坂本月美さんが答辞で「仲間と共に歩んだ日々は輝いていた」と振り返り、先生や保護者に感謝を伝えました。

町内の小学校でも、3月22日に一斉に卒業式が行われ165人の児童が母校を巣立ちました。

本日!海日和!! vol.101 「魚釣りをする魚」



釣りをしているところ



釣竿をしまったところ

桜の開花が聞かれるよい気候となった。おだやかな春の陽射しの中、釣果は二の次でのんびりと釣り糸をたれるのが私の楽しみの一つである。

釣り人が多く訪れる愛南町に、カエルアンコウという魚釣りをする魚がいるのをご存知だろうか。カエルアンコウは、額の先に背びれが変化した釣竿（○の部分）を持っている。その先端にはエスカ（➡の部分）と呼ばれる疑似餌が付いている。このエスカは種ごとに形が違い、名前を調べる方法の一つにもなっている。

小魚に気づくと釣竿を立てて勢いよく振り回し、エスカを生きているように操り始める。エサと勘違いした小魚が近づくと、大きな口を開けて周りの海水もろとも一気に飲み込んでしまう。自分の体と同じくらいの獲物も飲み込んでしまうなかなかの大食漢である。

釣果は二の次とはいえ、カエルアンコウの釣りをじっくりと観察して、せめて夕食のおかずくらいは釣れるようになりたいものである。

(撮影地：瀬の浜)

愛南サンゴを守る会 西尾知照 ともてる